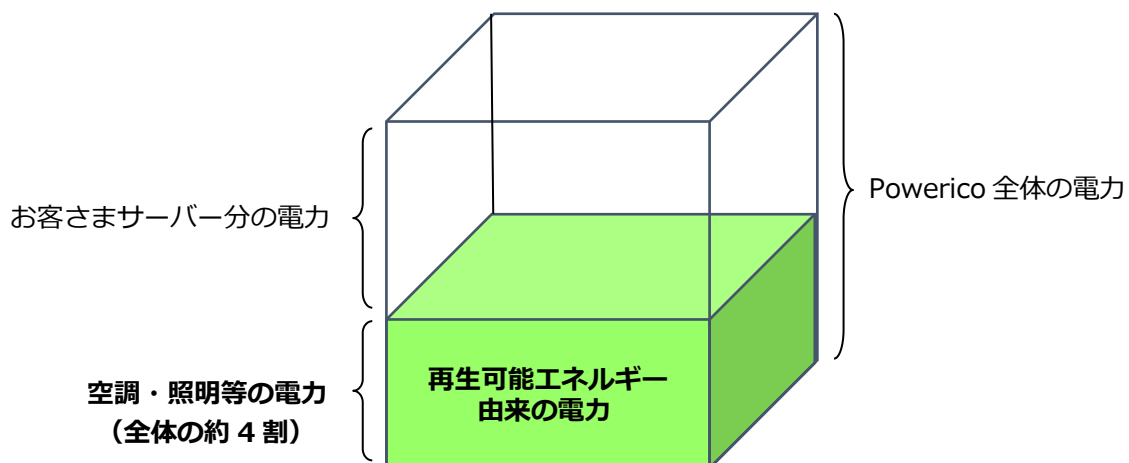


NEWS RELEASE

データセンターPowerico への再生可能エネルギーの導入について

四国電力グループの株式会社STNet(社長:小林 功、本社:香川県高松市)は、2022年4月1日から、当社データセンターPowerico(パワリコ)の電力に、再生可能エネルギー由来の電力^{※1}を導入いたします。

世界的に脱炭素化への取り組みが加速しており、当社においても、本年4月1日から、Powerico で使用する電力のうち空調や照明等の電力について、再生可能エネルギー由来の電力を調達し、二酸化炭素削減を図ることとしました。



今回導入する再生可能エネルギー由来の電力は、非化石証書^{※2}の持つ環境価値を活用して、実質的に再生可能エネルギーとみなすことができる電力であり、四国電力株式会社から調達いたします。

この取り組みによる二酸化炭素の排出削減量は、直近の利用実績で試算すると、年間約4,400トンと見込まれ、これは一般家庭の約1,500世帯分の削減に相当します。

当社は、これからも地域に密着した会社として、持続可能な社会作りに貢献してまいります。

以上

※1. 再生可能エネルギー由来の電力

太陽光や風力などの再生可能エネルギー源から得られる電力

※2. 非化石証書

再生可能エネルギー源により発電された電気について、環境価値を分離し、証書化したものであり、日本卸電力取引所が運営する非化石価値取引市場において取引される

(別紙)パワリコの概要

○ 2013年運開の N 棟および2019年運開の S 棟の 2 棟で構成。自然災害のリスクが低い立地環境にある、西日本最大級のデータセンター。

1. 建物概要

- ・総延床面積：約22,000㎡
- ・構造：基礎免震構造
- ・階数：地上4階

2. 電源設備(冗長構成)

- ・受電設備：特別高圧6万6千ボルト、本線と予備線の2系統受電
- ・停電対策：ガスタービン発電機(72時間連続運転可能)
UPS(無停電電源装置)

3. お客さま

- ・7割以上は四国以外のお客さまであり、メインサーバ利用だけでなく、BCP 対策としてのバックアップ用にもご利用いただいている。
- ・金融生保損保、公共、製造、ITなど様々な業種のお客さまがご利用いただいている。



以上

本発表に関するお問い合わせ先

株式会社STNet
経営企画室 ビジネスサービス企画部
(宮谷・神野)

[電話] 087-887-2403
[URL] <https://www.stnet.co.jp>